

名古屋市（北ブロック）

1. 令和元年度の達成目標・取組状況

令和元年度の達成目標	取組状況
①ピアサポート活用事業の実施 (10回/年)	民生委員向け出前講座 精神科病院デイケアメンバーを対象としたピアサポーターによる体験談発表会 自立支援連絡協議会相談支援部会員を対象としたピアサポーターによる体験談発表会 等
②病院と地域が連携した事業(イベント)の実施 (4回/年)	院内説明会3回、ピアサポート活用事業2回、社会資源見学事業1回。
③地域の支援者が語り合える場を設置 (1回/年)	3月5日に実施予定。

2. 支援事業の成果

- ・広域 AD に諮問機関としての役割を担っていただき、本市の取組みを客観的に評価していただいた。
- ・密着 AD が随所で専門的な助言を行っていただけることで、保健・医療・福祉関係者の協議の場が円滑となった。
- ・全国会議に出席することで他自治体の動向を知るいいきっかけとなった。

3. 次年度に向けた課題等

- ・協議の場を事業体の集まりとして設定するのではなく、「一人ひとりのネットワーク」と「市域全体のネットワーク」の間であるネットワークとして機能強化を図る。
- ・地域移行支援を利用して退院した後の生活状況が病院側に届いていない（地域と病院の連携不足）。
- ・地域移行支援を利用することによるメリット・デメリットなどを明確にし、地域移行支援に慎重な病院に対する働きかけを行う。
- ・ピアサポーターへのフォローアップ。

4. 課題の解決に向けた 令和2年度取組方針

- ・病院・保健所支所・基幹支援センターのグループを継続するか、既存のグループを解体して協議の場を再構築するか、今後検討していく。
- ・地域移行支援に限らず、地域と病院がケースについて密に協議できる場を設置できるよう目指す。
- ・ピアサポーターの増加と共に人材育成の強化を図る。